



No.788
2022.9.16

発行：男声合唱団 昴
レッスン会場：
大阪市中央区谷町7丁目1-39
谷町第2ビル308号 ねむかホール
連絡先：090-6058-5652(立川)

大阪のうたごえ合唱発表会開かれる

新生昴は全国大会への推薦ならず



2022.9.11 大阪のうたごえ合唱発表会での昴の演奏 (LICはびきの)

9月11日(日)、まだまだ真夏日が続く快晴の一日でしたが、羽曳野市のLICはびきのホールで2022年大阪のうたごえ合唱発表会が開かれました。

参加者は、団員22人と本並さん(歌手23人)。指揮坂井さん、ピアノ森さんでした。

新型コロナ第7波により、8月ほぼ一か月休んだ後、合発までに8/28(日)総会後の1時間と9/2(金)の2回しかレッスンができませんでした。当日、山本副団長の「今日の青空のように明るい歌声を響かせよう」との呼びかけで、これまでのレッスンをふまえた精一杯の演奏を行いました。

結果は、残念ながら5年前の石川祭典以来ですが、「日本のうたごえ全国交流会in名古屋」には推薦されませんでした。(一般の部B推薦団体は右表のとおり。審査結果・講評は裏面)

昴 団長 千秋昌弘

新生昴のほろ苦い門出となりました。

今回、コロナでレッスン時間が奪われたなか、少ない時間に坂井指揮者のもと心を合わせ立派に歌ったと思います。

次回は北海道でうまい酒が飲めるよう頑張らしましょう。

2022年大阪のうたごえ合唱発表会 全国大会への一般の部B推薦団体

一般の部B

- ・関西合唱団
- ・コール大東
- ・河南混声合唱団
- ・コーラス3びきのくま
- ・合唱団なかま

2022大阪のうたごえ合唱発表会 一般の部B点数表

	A	B	C	D	E	F	合計	平均	全国推薦
関西合唱団	8.4	9.6	8.4	9.7	9.5	9.5	55.1	9.2	○
コール大東	8.3	9.8	9.1	8.8	8.7	9.1	53.8	9.0	○
河南混声合唱団	8.0	8.5	8.0	9.5	9.0	9.4	52.4	8.7	○
コーラス3びきのくま	7.9	8.2	9.0	8.9	8.7	9.0	51.7	8.6	○
合唱団なかま	7.7	9.0	8.6	8.8	8.7	8.9	51.7	8.6	○
リメンバーを歌う合唱団	7.8	9.4	7.9	8.7	8.6	9.0	51.4	8.6	
男声合唱団昇	7.8	8.3	8.1	8.5	8.8	9.2	50.7	8.5	
しあわせいっぱいコンサート合唱団	7.8	7.2	7.8	8.5	8.7	9.1	49.1	8.2	
大阪倫理法人会合唱団	7.7	7.1	7.3	8.2	8.5	8.9	47.7	8.0	

	地雷ではなく・・・	いのちの歌	全体	点数
A	本格的な男声！上手い！fもよくひびきいいコーラス。あとは細かいことばを大切にやりしやべりをそろえて下さい。	生きて× p→f やクレッシェンド、特に静かな場面の表現をさらに工夫して下さい。すぐに大きくなってしまふのがおいしい。神秘さ、もっとできるメンバー、期待しています。	人数も多く、立派なコーラス。これからもがんばって下さい。わりとあっさりな音楽！もっと重厚さ深さを目標にして下さい。	7.8
B	豊かな抒情が流れて素晴らしいです。言葉が届きにくい印象です。語頭の処理に工夫が必要でしょう。	少し音が乱れる感じでしょうか。曲の流れに対して歌の響きが遅いので歌が届きにくい印象です。	新しい出発なのですね。今後ますます期待します。	8.3
C	メッセージはとても伝わってきます。拍子感、リズムを全員で共有できるといいですね。(要は、ちょっとズレている・・・)	時間の都合かしら・・・ちょっと早めのテンポ設定が流れを良くしてはいるが、言葉がすべるので説得力が少し減ってしまいました。	若い指揮者を得て、生き生きと歌っておられ、うれしく聴かせていただきました。これからも長く歌い続けて下さい♪	8.1
D	充実した響きの声の魅力。各コーラスの前半、コトバ時々不明瞭になるのが惜しい。リズムを合わせるのが難しい曲。細部のところでも不揃いが気になりました。	歌い上げたくなる曲ですが、前へ前へ行くテンポ感が統一できるといいですね。	両曲とも細かいリズム感が求められる曲だと思います。のびやかに持ち声を活かして歌える曲でも聴いてみたいと思いました。	8.5
E			ことばを大切に表現しようとされていることがよく伝わります。力で押さない、息をよく使った発声とその表現をよくさせています。あたたかい演奏ブラボー！	8.8
F	迫力あるいい演奏でした。出だしの言葉わかりにくいところあった様に思った。	やわらかに流れる様に歌われていました。	言葉の入り方が気になったのですが。	9.2

声楽教室講師 中村聖保さん

先日リックではお疲れ様でございました。昇、残念ですね。皆様の情熱や 努力が色々と計画されたことを思い共に残念に感じます。レッスンに関わりながら、結果に繋がることが無かった。その事実申し訳なく私もさらに努力をしようと思います。講評を読まねば、審査員の感覚も好みも解釈も其々ですから分かりませんが、爽やかに演奏された部分は心地よかったです。少し消極的で、もっと出ても良いのではと、音量的に物足りなさもあったことも事実かもしれません。テンポ感のズレ、ピッチ、気になる部分もありました。でも、瑞々しい演奏だったと感じました。次回は、選曲をしっかりと練られ難易度の高い曲で。進化する昇ですから、次の機会を、次の舞台を目標に、また地道に頑張ってください。

立川孝信

若い指揮者のもと、レッスンも楽しく充実したものでした。人数は減ったものの、指揮者の思いにそった、よくまとまった演奏ができたと思います。その証拠に本番のあと数人の方から、昇変わったね、若々しい声でよかったよとインパクトがあった旨の感想が寄せられました。私自身集中して2曲とも歌いきれたと思います。Bの5団体の中に入らないとは考えられないです。ただ審査員の感性によるのでどうしようもありません。日うたは上限と下限はカットして平均点を出しますが、大うたはそのままです。かつての合発でほとんどが9点台なのに、一人7点台の人がいて推薦されなかったことがありました。万人受けのいい演奏するのは難しいですし、感動的とはいえないと思います。点数で左右されたくないですが、コンクールなので仕方ありません。若いエネルギーな指揮者のもと感動的な演奏ができたことは自信をもっていえると思います。13回コンサートで多くの方が「元気をもらった。平和の思いを感じた。」との感想があったことを何よりも励みにして歌い続けましょう。

みなさんの感想をお願いします。歌ってどうだったのか、他団体の演奏など、広報・吉岡まで一言でもどうぞ。